



経済情報さっぽろ

2015.October 10 月号 No.177

【会場のようす】



【出展企業のようす】



【北海道の食を楽しむシンガポールの皆さん】



【シンガポールの街並み】



シンガポールで外食企業が 北海道の食の魅力を発信しています。

8月28日～9月6日まで、シンガポール最大規模のショッピングセンター「ジュロンポイント」において、ラーメンやスープカレーなど味自慢の道内外食企業7社が、実演販売を行いました。これは、札幌市が事務局となる外食産業海外展開実行委員会が企画したもので、一般消費者に対し、現地で受け入れられる食味や価格を調査することで、将来のシンガポールへの進出を目指すものです。

期間中は、多くの現地の方が訪れ、北海道の食の魅力を十分に発信しました。

CONTENTS

シンガポールでの外食企業進出支援	1
平成27年度上期企業経営動向調査速報	2
情報BOX	3～6
がんばれ!! 札幌の企業(第27回)	7
ICC 入居企業募集	7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8

景況感は今期上昇

－平成27年度上期企業経営動向調査速報－

札幌市は平成27年8月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査(平成27年度上期)」を実施し967社から有効回答がありました。

市内景況判断(B.S.I.)は、26年度上期から2期連続で下降しましたが、今回は上昇に転じました。また、自社の業績(売上高・経常利益)判断も上昇しています。設備投資と従業員数もやや上昇となっています。

◇ 市内の景気

27年度上期の市内の景気について、26年度下期に比べ「上昇」とみる企業の割合(16.9%)から「下降」とみる企業の割合(28.5%)を減じた市内景況判断B.S.I.は▲11.6と、前回(▲25.2)から13.6ポイント上昇しました。前回まで2期連続で下降しましたが、今回上昇に転じています。なお、27年度下期の景気についても、B.S.I.は▲8.9と上昇の見通しとなっています。

◎ 市内の景気(B.S.I.の動き)

※ B.S.I.(景気動向指数) = 「上昇(増加)」の割合 - 「下降(減少)」の割合
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



◇ 自社の業績(売上高・経常利益)

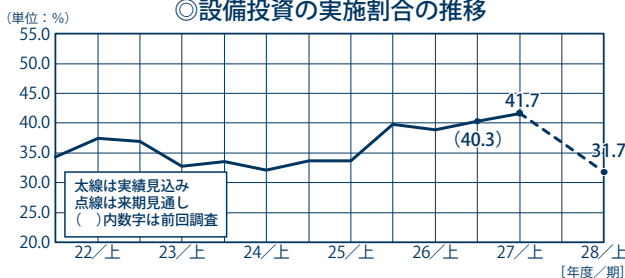
自社の業績に関して、27年度上期の売上高状況判断B.S.I.は▲8.2で前回調査時(▲14.5)より6.3ポイント、また27年度上期の経常利益判断B.S.I.は▲12.5で前回(▲22.5)より10.0ポイントとどちらも上昇しています。27年度下期については、売上高状況判断B.S.I.(▲10.7)、経常利益判断B.S.I.(▲15.9)とやや悪化の見通しとなっています。

◇ 設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は41.7%(前回40.3%)で1.4ポイント上昇しています。

今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は31.7%と今回より減少の見通しとなっています。

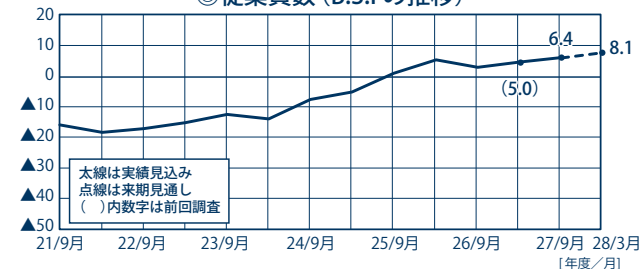
◎ 設備投資の実施割合の推移



◇ 従業員数

27年9月末現在の従業員数(常用雇用者)について、従業員数判断B.S.I.は6.4(前回調査時は5.0)で1.4ポイントの上昇となっています。28年3月末の従業員数判断B.S.I.(見通し)は8.1とさらに改善の見通しとなっています。

◎ 従業員数(B.S.I.の推移)



上記は速報値です。

確報値は10月上旬に札幌市経済局のホームページ(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>)に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部経済企画課

電話：011-211-2352

札幌市エレクトロニクスセンター内のウェットラボ入居者を募集！ ～ウェットラボ入居企業への補助制度を設置～

「札幌市エレクトロニクスセンター」ウェットラボの入居者募集中！

札幌テクノパーク(厚別区下野幌)の中核施設「札幌市エレクトロニクスセンター」内に整備した、ウェットラボへの入居企業を募集しています。

入居者は随時募集中。施設見学も可能ですので下記までお気軽にご相談ください。
緑豊かな自然に囲まれたウェットラボで研究開発を進めてみませんか？

- “公的機関などとの共同研究”の条件なし
- 入居期限なし
- フロア・各部屋入口にセキュリティシステム完備
- 賃料2,450円/月㎡
- 入居保証金 賃料の2ヵ月分



札幌市エレクトロニクスセンター外観

ウェットラボへの入居企業は、下記の補助制度をご利用いただけます。

制度名 IT・バイオ連携推進事業費補助金

概要 IT企業と食・バイオ企業の連携を促進することを目的に、ウェットラボに入居された企業が、研究開発を行う上で必要な費用等の一部を補助

- 研究開発等に必要経費の1/2を補助(最大年間300万円)。※入居年数に伴う段階的な減額がございます。
- 研究開発にITを利活用する際に必要経費の一部を補助いたします。(最大年間300万円)。
- 募集開始：平成27年10月1日(予定)

※補助制度の詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

(一財)さっぽろ産業振興財団

電話：011-807-6000

札幌市経済局産業振興部ものづくり産業課

電話：011-211-2362



電力料金値上げに伴う事業者向け省エネ事業のご紹介

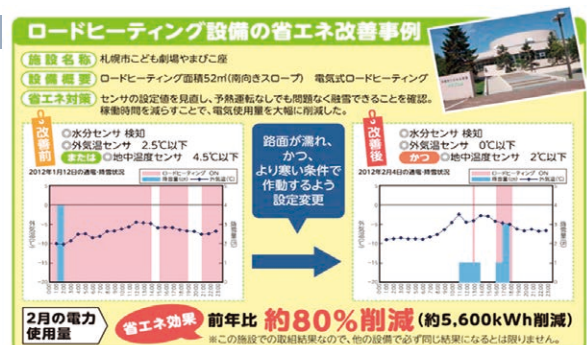
北海道電力の料金再値上げにより影響を受けている市内事業者の皆様向けに、今ある設備を上手に使用して、省エネ・節電・省コストをお手伝いします。

サービス内容

- ① 電力の見える化システムを3か月間貸し出します。
- ② 省エネのプロの2回の現地視察、自分でやるのは非常に面倒なデータ分析により、個別に省エネのネタを提案します。(本当なら、1件50万円程度かかります。)
- ◎注 意 自己負担5万円だけいただきますが、省エネによって得た利益は全て御社のものです。
- ◎応募資格 契約電力50kW以上の市内中小企業等
- 担 当** 札幌市経済局産業振興部ものづくり産業課 小野、柄澤 電話：011-211-2362
- 事業委託先** 一般財団法人北海道電気保安協会

具体的な省エネ事例(効果は施設ごとに異なります)

- ① 冷凍庫の冷氣漏れ対策(食品製造工場)
年間削減額：36.1万円、改修費用10万円、
投資回収期間：0.3年
年間削減電力量：25,793kwh
- ② 札幌市施設での事例(右図)



「第81回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2016」 北海道・札幌ブース共同出展企業募集

札幌市は、2016年2月3日(水)～2月5日(金)に開催されるパーソナルギフト・生活雑貨等の国際見本市「第81回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2016」に北海道・札幌ブースを設置し、首都圏で新規マーケット開拓や販路拡大を支援します。約20万人のバイヤーに対して、北海道らしいモノやコトのPRをする絶好の機会ですので、是非ご出展ください。

日 時 2016年2月3日(水)～2月5日(金) 10:00～18:00
※最終日は17:00まで

会 場 東京ビックサイト(東京都江東区有明3-11-1)

出展費用 1小間399,600円
共同出展のため1/2小間199,800円での出展も可能。
基本的なブースの内装等は札幌市が行います。
商品の配送費、什器レンタル費、要員の滞在費などは別途自己負担となります。

申込期間 2015年9月1日(火)～10月9日(金)

申込方法 詳細につきましては下記札幌市のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.sapporo.jp/keizai/oroshiuri/tenjikai.html>



札幌卸商連盟の会員を募集しています

札幌卸商連盟(市内の卸売企業が業種横断的に約80社で構成)では、各種セミナーの開催をはじめ、東京インターナショナル・ギフト・ショーへの共同出展、商談会(北海道・東北キラリ品☆卸隊商談会、卸売キャラバン隊商談会)の開催など、多彩な事業を札幌市と連携しながら進めています。今後より一層の内容充実を図るため、現在、会員企業を募集しております。

主な事業概要(平成27年度)

① 各種セミナー開催・研修会受講料助成

中堅リーダー育成セミナー「札幌元気経営塾」を開催するほか、札幌市産業振興センターや経済団体等の実施するセミナーの受講料を一部助成します。

② 北海道・東北キラリ品☆卸隊商談会

道内卸売企業と北海道・東北メーカーとの商談会を開催し、取扱商品の充実や異業種連携を通じて卸売業界の競争力強化を支援します。(参加費3,000円のところ、会員企業は無料)

③ 東京インターナショナル・ギフト・ショー共同出展事業

約20万人のバイヤーが来場する首都圏での展示会に統一感のあるブースデザインを施した共同出展ブースを設置し、全国への販路拡大に意欲的な卸売業者を支援します。

④ 総会後の懇親会、新年交礼会、ボウリング大会

会員企業の交流を図り、親睦を深めています。

対象業種 札幌市内に本社または営業所等活動拠点のある卸売企業
会 費 年間8,000円



お問い合わせ先 札幌市経済局国際経済戦略室 海外戦略推進課 電話：011-211-2481



2015 新規認証製品を紹介します

ゆきふみ～Yukifumi～シリーズ、えぞ和紙シリーズ、北のおたよりシリーズ



新雪の上につづく足あと。オヒョウニレやふらのブドウなど北海道産の植物から作り上げた和紙。ラベンダーやとうもろこしなど、北海道の植物や自然素材を滲き込んだポストカードとしおり。北海道ならではの素材やデザインにこだわった、風合い豊かな手漉き和紙です。

価格(写真左から)

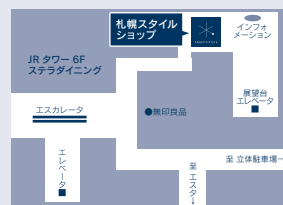
ゆきふみ	各 540 円
えぞ和紙	各 540 円
北のおたより(ポストカード)	各 540 円
〃 (しおり)	各 432 円

販売元

北の紙工房 紙びより

買える場所

札幌スタイルショップ(北5西2 JRタワーイースト 6階展望室入口)等で好評発売中。



札幌スタイルとは

「札幌スタイル」は、札幌市が認証している製品ブランドです。札幌ならではのコンセプトやデザイン、素材などから作られた札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

働き続けることを希望する女性を応援します！
女性社員の活躍応援事業

働き続けることを希望する女性を応援するため、『女性社員』向けだけではなく、『企業』向けにも、様々なセミナーを開催いたします。

セミナー会場は、全てエルプラザ(北8西3)で、託児も無料で利用できます。

セミナースケジュール等の詳細につきましては、HP 等で随時ご案内する予定です。

お問い合わせ先 株式会社 MammyPro (受託事業者) URL : www.mamanavi.tv/sapporo 電話 : 011-206-9150

●女性社員向け(休職中・失業中の方を含む)●



働く女性のライフスタイルセミナー

結婚、出産後も働き続けたいと考えている女性社員を対象に、子育てしながら仕事を続けていく自分の姿が、具体的にイメージ出来るようなセミナーを開催します。

参加者一人ひとりのライフプランの作成や、先輩“働くママ”の生の声が聞けるカリキュラム等をご用意する予定です。



子育てママの復職セミナー

育休中で職場復帰を予定している女性社員や、離職してしまっているけど再就職を考えているといった女性を対象に、職場復帰への不安を少しでも和らげてもらえるようなセミナーを開催します。

子育てと仕事の両立について、“働く先輩ママ”から直接話をお聞きいただけます。

●企業向け(事業主・職場の同僚)●



女性社員の活躍推進セミナー(集合セミナー)

女性社員の活躍推進に役立つ助成金制度や、実際の活用事例のご紹介、セミナー参加者との意見交換会などを実施します。

日程 平成 27 年 9 月 29 日(火)・10 月 29 日(木)
11 月 27 日(金)・12 月 8 日(火)・平成 28 年 1 月 26 日(火)
定員 各回 20 名程度



出前講座

各企業等のご希望や状況などをお聞きし、適切なカリキュラムをコーディネートいたします。

時間 平日 10 : 00 ~ 18 : 00 の間の 2 時間程度
会場 企業様でご用意ください。
回数 全 25 回実施予定

「合同企業説明会」(12月・2月開催)の出展企業を 募集します(10月予定)

さっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会では、厚生労働省委託事業の一環として季節労働者および一般求職者を対象とした合同企業説明会を開催いたします。説明会では通年雇用での採用意向のある企業様と通年雇用で働く希望のある求職者とのマッチングの場を提供いたします。熱意ある人材の確保にぜひご利用ください。

開催日時・会場

- 第1回** 平成27年12月24日(木) 9:30～15:00 札幌サンプラザ(北区北24条西5丁目)2F 金枝の間
第2回 平成28年2月18日(木)10:00～15:00 札幌サンプラザ 1F ふれあい広場

出展企業の募集について

出展企業数は1回当たり24社程度。出展料は無料(交通費その他の経費は出展企業様の負担となります。)。お申し込み多数の場合は、抽選のうえ決めさせていただく場合があります。

労働保険・社会保険に加入し、原則最低1年以上継続して雇用する求人に限定させていただきます。

業種は、建設、製造、施設管理、運送・倉庫、介護・福祉、リサイクル、警備、その他、季節労働者が職種転換しやすい業種を中心に幅広く募集します。



お問い合わせ先

さっぽろ季節労働者通年雇用促進支援協議会 [業務時間 月～金 9時～17時]

〒060-0001 札幌市中央区北1条西8丁目2番地39 大通ビル5階

電話：011-211-1823 FAX：011-211-1822 <http://sapporo-kisetsu.jp>

メール：skisetsu@bz03.plala.or.jp 担当：前川

*募集案内をご希望の企業様は、会社名、連絡先をメール又はお電話でご連絡ください。10月以降順次、ご連絡させていただきます。



個別的労使紛争あっせん制度で労働トラブルの解決を支援します

北海道労働委員会では、突然の解雇や賃金未払いなど、労働者個人と使用者間の労働問題に関するトラブルの解決を支援する「個別的労使紛争あっせん」を行っています。

労働問題に精通した公・労・使の各委員三人一組のあっせん員が、当事者から事情を聴き、問題点に応じた助言等を行って双方の歩み寄りによる解決を図ります。

申請は簡単・無料で、秘密厳守の上、迅速に対応します。お気軽にご相談ください。

あっせん

北海道労働委員会事務局調整課(電話：011-204-5667)

月～金曜日：8時45分～17時30分(祝日、年末年始を除く) <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/rd/sms/>

労働相談

労働相談ホットライン(電話：0120-81-6105)

月～金曜日：17時00分～20時00分(祝日、年末年始を除く)

土曜日：13時00分～16時00分(祝日、年末年始を除く)

第27回

がんばれ!! 札幌の企業

札幌市清田区真栄にある株式会社 FUJI は、昭和47年に釧路市で株式会社贈答の富士として創業した贈答品専門の広域卸。

かつてお中元やお歳暮は贈り主が直接届けるものでした。ところが今や宅配便で送ることが一般的となり、贈り主はデパートなどでギフトを選んで発送先を伝えるだけとなりました。この変化に対応



できず多くの贈答品卸会社が市場から姿を消しましたが、同社は札幌に大規模な流通センターを設けることでこの流れに積極的に対応。そして北海道物産の人気の高まる、道内各地の物産をセレクトして一つのパッケージにする事業を展開。これが同社の全国展開につながっていきます。

そして平成22年9月、バイヤーが道内各地を巡る苦労を軽減することを目的に北広島市大曲に北海道物産の総合展示場「北のPASSAGE」を開設しました。これが北海道フード特区を推進する行政の注目するところとなり、同社は食をテーマにした多くのプロジェクトの相談を受けるようになりました。

こうした躍進を支えるのが同社のポリシー。「最も強いものが生き残るのではなく、環境に対応し最も変化し続けるものが生き残るのだ」との想いから、市場変化に対応しながら次のビジネスモデルを構築してまいりました」と同社石川宏社長は言います。そして今、道内の意欲的な生産者が目を向けているのが海外。「私たちは細いものを束ねて太くしていくのが仕事で

株式会社 FUJI

代表取締役 石川 宏

本社：札幌市清田区真栄408番地2

電話：011-884-2000

HP：http://www.zoutounofuji.co.jp



す。海外展開を考えている生産者は多いのですが、現状ではあまりにハードルが高い。そこで私たちが生産者のお役に立たなければなりません。しかし海外は私たちにとっても未知の分野であり、長期的な展望に立ってしっかりすすめたいと考えています。

その第一歩として同社は三國清三氏が監修・推奨した同社オリジナルブランド「三國清三セレクション」の商品を台湾のSOGO デパートでVIP 会員に向けて展開。そしてこの経験を元に本年度は、海外市場向けの商品開発から流通にいたるまで包括的に支援する「札幌市輸出仕様食品製造支援事業」を活用し、中国語市場向けに三國ブランドの「北海道クリームカaramel」「北海道クリームショコラ」「北海道鮭ほぐし」「北海道帆立ほぐし」を新たに開発するとともにパッケージ制作やプロモーション戦略の策定に取り組んでいます。「海外であっても取引の基本は人と人の信頼関係。やりきること信頼が生まれ次が見えてくるはず。今大切なのはそのプロセスです」と石川社長。そして「行政と民間では目線、考え方が違います。行政と協働することで新たな目線で自分たちの事業を見つめ直すことができた。それが今回の一番の成果だと思います」と語ります。



Inter-cross
Creative
Center

インタークロス・クリエイティブ・センター クリエイティブルーム入居企業募集

インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC) では、コンテンツ産業の振興に寄与することのできる事業(プロジェクト)を推進するクリエイティブルームの利用者(プロジェクトメンバー)を随時募集しています。

施設は、札幌市産業振興センター内にあり見学も可能ですので、下記までお気軽にご相談ください。

● 支援メニュー

(1) 事業支援等

異業種人材との交流による各分野へのネットワーク構築支援や、コーディネーターによる事業活動におけるアドバイス等を適時行います。

(2) 情報発信スペース (1階) の活用

プロジェクト活動成果の報告の場等として活用することができます。

(3) デジタル工房 (2階)

映像編集機材やカメラ等の貸出を行っており、良質な活動環境を低廉な金額で提供します。

● 空き状況

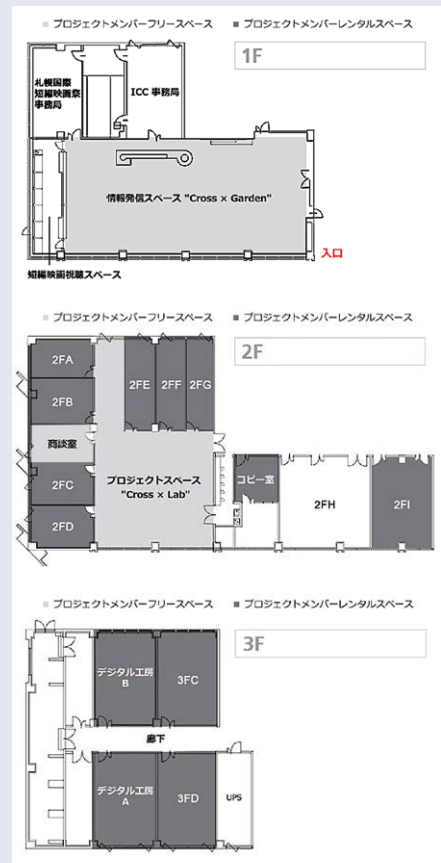
部屋番号	面積 (㎡)	階	向き	月額使用料 (円)	電気容量
2F-F	27.0	2	北西	62,100	20A
2F-I	54.0	2	南	124,200	20A
3F-D	51.1	3	南	119,600	30A

● 応募資格

- (1) コンテンツ産業に関する事業を行っている法人、個人、団体。
 - (2) 事業税及び市民税 (法人の方は法人市民税) を滞納していないこと。
- ※なお、応募された書類を元に審査を行います。審査基準については、下記 ICCHP もしくは ICC 事務局へお問い合わせください。

● お問い合わせ先

(一財) さっぽろ産業振興財団 インタークロス・クリエイティブ・センター
〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号
電話：011-817-8911 E-mail：info@icc-jp.com HP：https://www.icc-jp.com



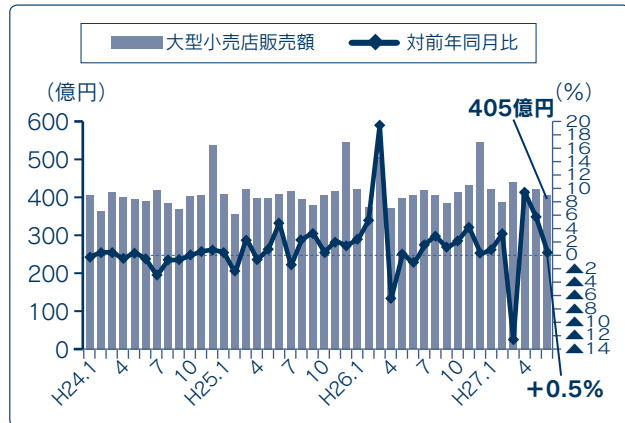
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します。

最近の札幌経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直しています。

大型小売店販売額の推移(札幌市)

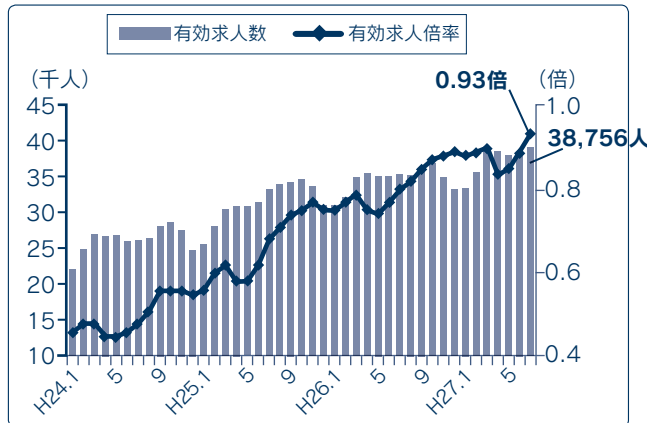
平成27年6月の大型小売店販売額(札幌市)は405億円で、前年同月を上回りました(前年同月比+0.5%)



<資料>北海道経済産業局

求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成27年7月の有効求人倍率(札幌圏)は、0.93となり、65カ月連続で前年同月を上回りました(前年同月比+0.14)



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー(申込受付中) ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
実務習得セミナー	最初が肝心！トラブルを防ぐ採用と育成のヒント	10月 6日(火)	9:30～16:30	36名	5,000円
	『性格分析』講座～ズバリ!!!!相手の性格を理解した「心地よく楽しい会話術」	10月14日(水)	9:30～16:30	36名	5,000円
	一日でわかる最新版の年末調整	11月 5日(木)	9:30～16:30	36名	5,000円
	チームビルディングセミナー～チームを創るリーダーの3つの役割～	11月12日(木)	9:30～16:30	36名	5,000円
ビジネススキルアップ 中堅社員・管理職編	職場で問題解決が進む相談・会議の進め方	10月21日(水)	9:30～16:30	36名	5,000円
	発想力・創造力～脳の無限の可能性と潜在意識を活かす～	11月19日(木)	9:30～16:30	36名	5,000円

●創業希望者向けセミナー(申込受付中) テーマ別の創業塾のほか、具体的な事業イメージをお持ちの方を対象とした連続講座

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
創業塾	マーケティング戦略の基礎～売上・顧客獲得の必勝パターン～	10月 3日(土)	9:30～12:00	20名	2,000円
	創業前に考えておきたい資金のこと	10月31日(土)	9:30～12:00	20名	2,000円
さっぽろ起業道場 (全3日)	①創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態、②事業計画書の作成、③資金・収支計画・資金繰り、税金の知識、④創業時のITインフラ整備、⑤先輩起業家「成功への軌跡」、⑥事業計画の発表、アドバイス	11月 7日(土) 11月21日(土) 11月28日(土)	9:30～15:30	16名程度	10,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：https://seminar.sapporosansin.jp/

札幌市オレンジリボン地域協力員登録のお願い ～子どもたちを虐待から守るために～

昨年度の虐待通告件数は、1,256件に上っています。これは子どもたちを虐待から助けたいという見守り意識が高まっていると考えられます。しかし、全国では、いまだに虐待によって子どもの命が奪われる痛ましい事件も起きており、子どもたちを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いています。

【協力員の役割】

より細やかな目で子どもたちを見守っていただき、虐待の疑いがあるときは、児童相談所への連絡をお願いしています。これまで既に13,800名以上の方が登録しています。

【協力員の登録方法】

1時間程度の簡単な研修を受講することにより、どなたでも登録が可能です。おおむね10人以上がそろえば、ご希望の日時に職員が会場や職場などにお伺いして研修を実施しますので、お気軽にお申し込みください。

地域や学校、事業所などの皆さんとの連携を一段と強め、子どもたちを虐待から守り、そして、子どもたちの笑顔が絶えないまちを創り上げるため、オレンジリボン地域協力員へご登録をお願いいたします。

お問い合わせ・申込先 札幌市児童相談所 地域連携課 地域連携担当 住所：札幌市中央区北7条西26丁目 電話：011-622-8620 Fax：011-622-8701

平成27年9月25日発行

印刷：岩橋印刷(株)